

まん延防止等重点措置延長に伴う注意喚起について

全国的な新型コロナウイルスの感染拡大及び沖縄県の感染状況に伴い、沖縄県も2月20日まで「まん延防止等重点措置」が延長されることになりました。宮古島市は、1月初旬の急激な感染爆発時と比較して、現在は落ち着きつつありますが、まだまだ連日2桁台の感染が続く状況です。市民の皆様には感染拡大防止へのご協力を改めてお願いします。

- 1 明日2月1日は旧正月、また2月中旬には旧16日祭があり地域によっては親族での墓参りを予定していると思いますが、「体調不良時は参加しない、させない」を徹底し、同居家族以外の親族等での飲食は極力お控え下さい。特に、島外からの親族を含む飲食は、できる限り控えて下さい。
- 2 不要不急の宮古島市への来島については、まん延防止措置期間中は自粛して下さいますようお願いいたします。市民の皆様も不要不急の渡航は控えて頂くようお願いいたします。
また、仕事や受験等でやむを得ず渡航する場合は、PCR検査を受検し陰性を確認したうえでの来島または帰島をお願いいたします。
- 3 混雑している場所への外出や夜間の外出はできるだけ控えてください。
マスクの着用や手指消毒、換気等基本的な感染対策を継続し、体調に不安がある場合は人との接触を避けて、PCR検査や抗原検査を受けて頂きますようお願いいたします。
- 4 沖縄県からの飲食店舗等営業時間短縮の要請は2月20日まで延長されます。事業所の皆様には引き続きの感染対策と営業時間短縮等の協力をお願いします。市民の皆様も飲食等は密にならない環境や換気等の整った感染症対策認証店舗や、営業時間短縮等要請に応じている店舗をご利用下さい。
会食は、いつも一緒にいる方と4人以下、2時間以内ですませるようお願いいたします。

- 5 既に個別の医療機関では3回目のワクチン接種が始まっていますが、2月5日から市の3回目の集団接種が始まります。3月、4月は人の流れも活発化し、感染拡大が懸念されます。市民の皆様は、接種券が届き次第早めの接種をお願いします。

- 6 宮古島市では高齢者の感染が増加し、複数の医療機関や介護事業所等において陽性者や濃厚接触者が増えています。オミクロン株の重症化率は低いとされていますが、通常の医療提供体制や社会機能を維持するには、感染者をさらに抑える必要があります。市民の皆様には、引き続き感染対策にご理解とご協力を宜しくをお願いします。